

## 令和6年度専攻医 Krusus 予定

毎週水曜日 15時～16時、場所は管理棟3階小会議室 4月3日開始

講師の都合などにより日時曜日場所の変更あり

対象は専攻医1年目の医師、原則出席。2年目以降の専攻医も参加可。

### 1. Krusus 開講にあたって竹村会長より (4月3日)

精神医学とは何か、精神医学・精神医療の歴史、特に事件から学ぶ精神科医療をめぐる法的な規制、当院の歴史と現状、専攻医への期待等々、お話ししていただきます。

### 2. 柳澤院長より (4月10日)

群馬病院の目指す医療、専攻医にやってほしいこと、必ず守ってほしいこと等

### 3. (上記 1.2. を踏まえて) 勤務にあたってとりあえず知っておいてほしい最低限のこと (オリエンテーション)

群馬病院の概要、組織、施設基準、各病棟の特徴、勤務体制、勤務時間、就労規則、会議、医局の決まり、電子カルテの使い方、機密保持、処方指示の出し方、院内検査、各種書類、最低限の精神保健福祉法・診療報酬、県の精神科救急制度・地域連携、日当直、他の職種との関係性、職員食堂設置の目的と利用法  
(4月17日、24日) (野島)

### 4. 精神医学総論 (5月1日～)

- ①精神医学 その歴史と精神疾患の分類、対象の変化 (野島) (5月1日))
- ②精神科診断学と精神現在症の取り方、予診の取り方、記載法 (野島) (5月8日)
- ③精神科における強制的な医療と精神保健福祉法 (川原)
- ④精神科薬物療法 (三賀)
- ⑤m-ECT、rTMS (反復経頭蓋磁気刺激)、クロザリル使用 (久松)
- ⑥精神科症状学と精神病理学 (久松)
- ⑦精神療法 (相田・小川))
- ⑧精神科リハビリテーション (作業療法、活動療法、芸術療法、病院行事)
- ⑩当院における身体合併症治療。どこまで診るか、転院先はどこがあるか。 (三賀)
- ⑪地域移行 退院支援、GH、デイケア、訪問看護 (黒谷)
- ⑫指定医と専門医の取り方、レポートの書き方。医師としての勤務上の姿勢・注意点。 (小川)
- ⑬認知行動療法 (工藤)
- ⑭司法精神医学、精神鑑定、医療観察法医療 (野島)
- ⑮精神保健福祉課の仕事、PSW の役割 (PSW 松井)
- ⑯臨床心理士の仕事、医師との連携、心理検査 (CP 星野)
- ⑰事務部 (医事課) 診療報酬、レセプト、施設基準、クレーム患者、カスハラ対応 (事務中田))
- ⑱転倒、転落、自殺企図、患者間傷害など院内事故対策 (過去の裁判事例などを含む) (久松)

### ⑲レセプトについて (狩野)

### 5. 精神医学各論

- ① 統合失調症 (黒谷)
- ② 気分障害圏
- ③ 老年精神医学、認知症
- ④ 器質性精神障害、高次脳機能障害
- ⑤ てんかん、睡眠障害、脳波の読み方 (武井) 第3土曜日、Dr 武井と相談のこと
- ⑥ 児童思春期精神医学、当院児童思春期病棟での医療 (黒江)
- ⑦ 神経症圏、パーソナリティ障害 (狩野)
- ⑧ 依存と衝動制御障害 (AKH 見学を兼ねて)
- ⑨ 摂食障害 (重田)
- ⑩ リエゾン精神医学
- ⑪ 発達障害の診断と治療 (渡辺京)

### 5. その他

診療部で各医師がこれだけは話したい伝えたいこと、研究方法、自分の研究内容、精神科医師としてのキャリア形成、経験談、留学報告、音楽療法、登山精神医学 (極限集団での精神医学)、雑談、コメディカルから医師への要望等々

- ① 刑務所内の精神医療—刑務所に勤務する精神科医から (安東)
- ② スイス留学報告 (小杉)
- ③ イギリス留学報告 (工藤) ②③は病院全体での報告会に変更の可能性あり
- ④ 音楽療法 (馬場) 日時は Dr 馬場と相談のこと
- ⑤ 専攻医の視点から当院専門医プログラムとの付き合い方 (尾形)
- ⑥ 登山精神医学 (ヒマラヤ登山等の極限集団における精神医学) (野島)

※総論③以降の日時未定、順不同